

高知県における平成20年1月分の電力需給状況

< 需 要 >

- ・販売電力量計では、4億4千2百万kWh時、対前年比105.2%となった。

(表-1, 図-1)

[需要の内訳]

- ・家庭用などの「電灯」は、1月の気温が前年に比べ低めに推移し、暖房需要が増加したことなどから、対前年比106.2%となった。
- ・事務所ビル・大型商店などの「業務用」についても、電灯と同様の気温要因などから、対前年比106.0%となった。
- ・産業用の「大口電力」は、機械、紙パルプ、化学、鉄鋼などが前年を上回ったことから、対前年比109.1%となった。

(表-1)

(表-2, 図-2)

< 供 給 >

- ・月平均の全社自流式出水率は、117.3%。
(上旬67.3%, 中旬110.7%, 下旬173.2%)
- ・月末の全社貯水池保有量は、1億1千2百万kWh時で満水比45.9%。

(表-1) 需要実績

[百万kWh, %]

		高 知 県				全 社 計			
		当 月		累 計		当 月		累 計	
		電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比	電力量	前年比
特定規模需要 以外の需要	電 灯	198	106.2	1,514	101.0	1,050	105.5	7,793	101.7
	電 力	41	100.1	356	97.5	192	98.7	1,697	98.4
	計	239	105.1	1,870	100.3	1,242	104.4	9,490	101.1
特定規模需要 (自由化対象)	業務用電力	100	106.0	1,034	104.0	541	105.1	5,425	103.7
	産業用電力	103	104.9	1,039	100.9	919	107.9	9,294	105.0
	(再掲)大口電力	(70)	(109.1)	(689)	(102.9)	(731)	(110.3)	(7,251)	(106.9)
	特定規模計	203	105.4	2,073	102.4	1,460	106.8	14,719	104.5
販売電力量計		442	105.2	3,943	101.4	2,702	105.7	24,209	103.1

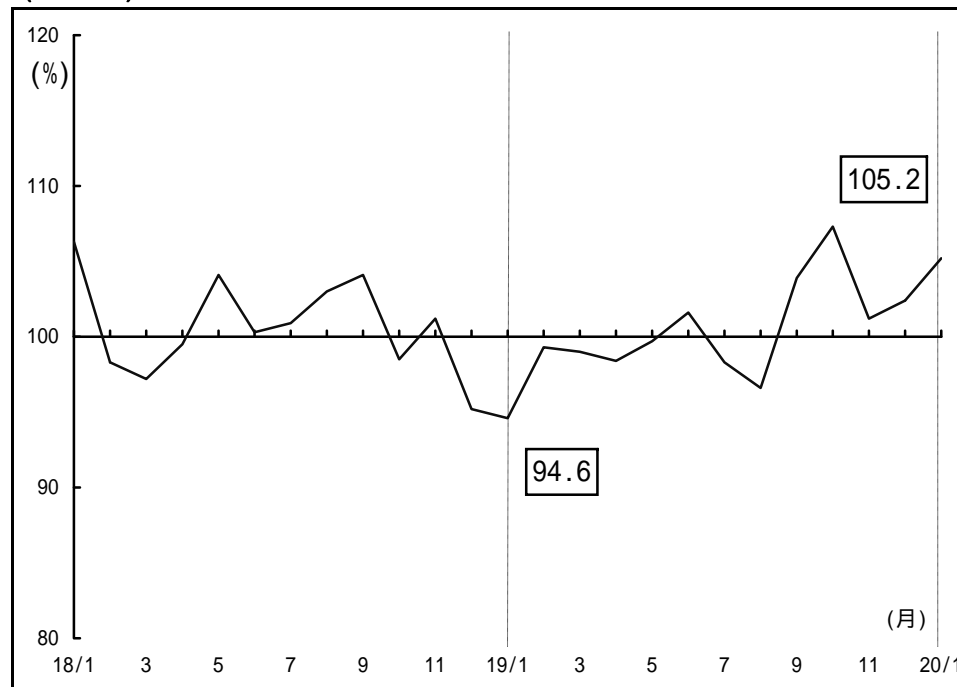
(注1) 特定規模需要とは、特別高圧電力および高圧電力の合計で自由化の対象。

(表-2) 大口の産業別内訳

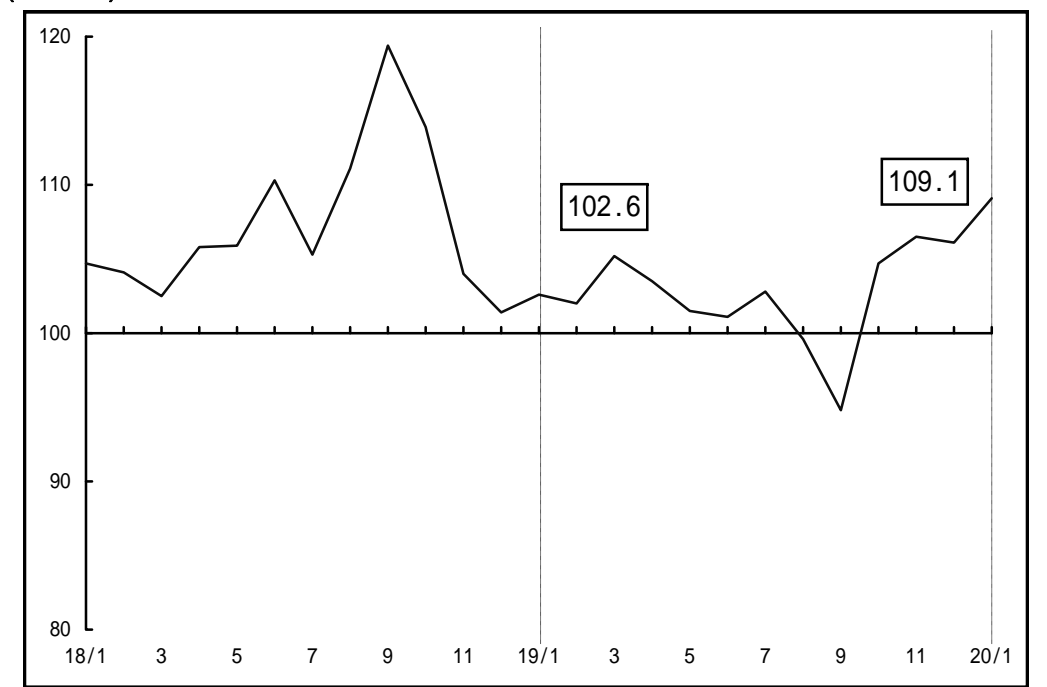
[百万kWh, %]

	当 月		累 計	
	電力量	前年比	電力量	前年比
機 械	26.0	114.1	252.9	104.1
化 学	13.8	103.8	115.1	91.6
紙パルプ	10.8	105.7	116.1	106.5
鋳 業	3.4	104.6	31.4	99.2
織 維	2.3	99.5	25.3	100.0
鉄 鋼	3.0	119.3	30.0	119.2
そ の 他	11.4	109.0	118.5	107.9
計	70.7	109.1	689.3	102.9

(図-1) 販売電力量計の対前年比の推移



(図-2) 大口電力の対前年比の推移



< 参考 > 高知市内の平均気温

()

	12 月				1 月			
	上旬	中旬	下旬	平均	上旬	中旬	下旬	平均
実 績	9.3	8.9	9.9	9.4	7.2	7.7	6.3	7.1
平年差	0.1	0.9	2.6	1.2	0.5	1.6	0.7	1.0
前年差	0.9	1.5	0.6	0.5	1.1	0.7	1.6	1.1